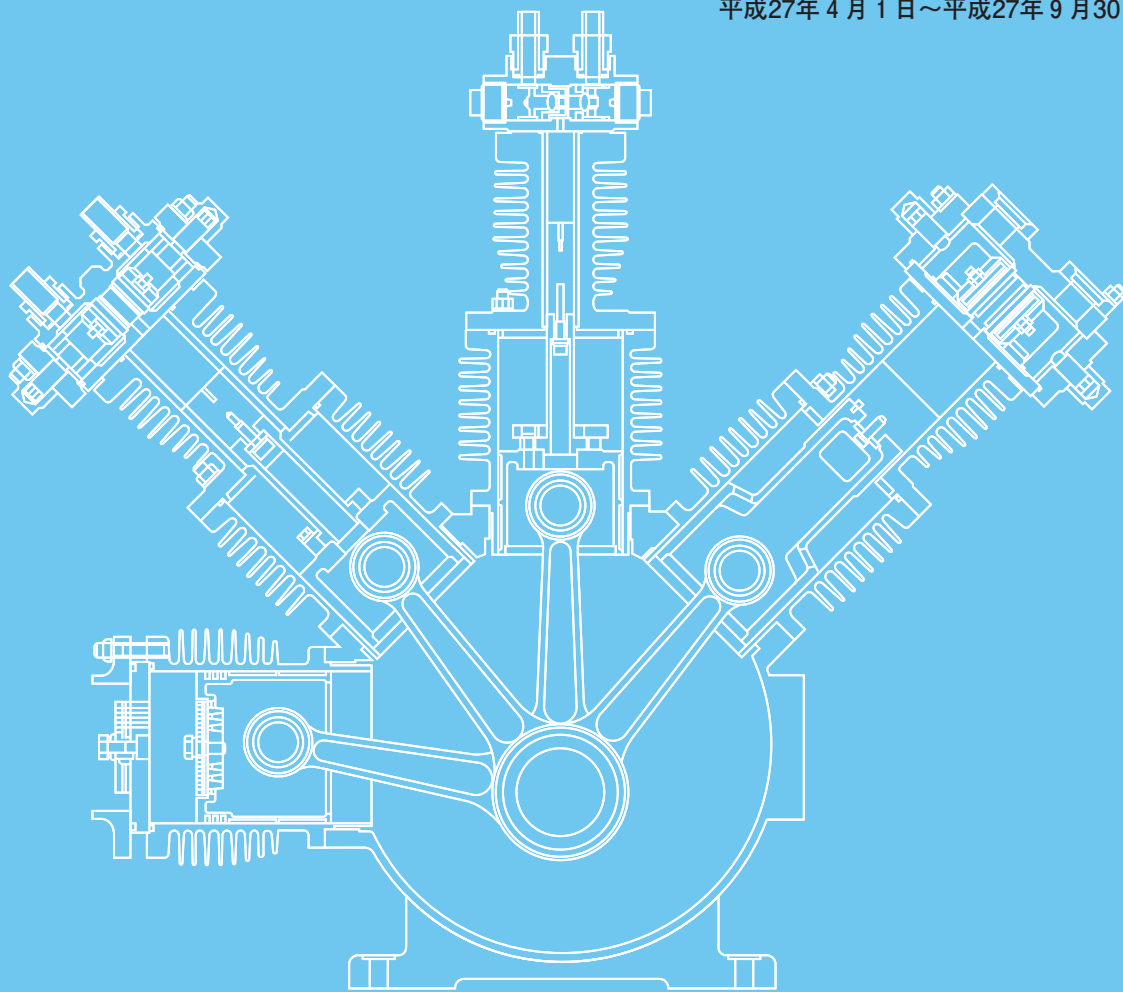


株主通信

第83期中間報告書

平成27年4月1日～平成27年9月30日



この報告書は、環境に配慮し、
植物油インキを使用しており
ます。



株式会社加地テック

株主の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。ここに平成27年度中間期の株主通信をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当中間期における業績につきましては、売上高は一部案件の納期変更等の影響により1,809百万円と期初の業績予想を下回りましたが受注環境の改善等により、経常利益は205百万円、四半期純利益は134百万円となり、おかげさまで業績予想を上回ることが出来ました。また、すでにご案内のとおり通期業績予想につきましても経常利益を240百万円から360百万円、当期純利益を140百万円から230百万円へと期初予想を修正しておりますが、さらなる業績の向上を目指し鋭意努力する所存でございます。

さて、下半期の事業活動につきましては、上半期に受注しました燃料電池自動車用水素ステーション向けの超高压水素圧縮機（商品名「HyKom340」及び「HyKom340H/R」）を8箇所の水素ステーションに向けて納入する予定であり、今後も着実に実績を積み重ねてまいります。

水素燃料関連市場は、国内だけでも平成37年（2025年）には5,000億円を越す市場規模となる見込であります。当社としましても市場ニーズに対応すべく製品の改善・改良に注力し、水素燃料関連市場での定着を目指すとともに、「水素社会の実現」に

向け様々な水素関連ビジネスに必要とされる水素圧縮機の開発・商品化を目指してまいります。

また、三井造船株式会社との資本業務提携契約の締結によるシナジー効果を生むべく、技術力向上、生産体制強化及び販売力強化に向け、全社的活動を継続して行きます。

このような取り組みを通じ、安定した収益基盤の構築と将来の成長へ向けて全力で取り組むとともに、コーポレートガバナンスの強化を図り、更なる企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、なお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



平成27年12月

代表取締役社長
中澤 敬

事業の概況

中間貸借対照表 (平成27年9月30日現在)

(単位：千円)

当中間期における日本経済は、原油安に伴うコスト減少を背景とした企業業績の改善、良好な雇用情勢を反映した賃金の持ち直しといった好材料はありますが、それが設備投資や個人消費を押し上げるには至っていない状況となっています。

企業収益についてみると、2015年4～6月期の法人企業統計の経常利益(季節調整値)が、四半期ベースで過去最高を更新するなど、好調が続いています。円安が輸出企業の売上高を押し上げているほか、資源価格の下落によってコストが減少していること等が好調の要因となっています。

企業収益が好調にもかかわらず、設備投資については力強さに欠けるものとなっています。「設備投資／キャッシュフロー比率」をみても低下傾向が続いており、企業経営の慎重姿勢の持続が確認できます。加えて、足許では中国経済の減速懸念を受けて株式市場などで不確実性が高まり、これが先行き設備投資を下押しするリスクをはらんでいるため、依然として設備投資に対する不透明感はぬぐえない状況です。

また、輸出については弱含みとなっています。とりわけ、中国経済の減速が世界貿易の停滞を通じて、わが国の輸出を一段と下押ししています。

このような状況下、当第2四半期累計期間における受注は、燃料電池車（FCV）用の水素ステーション向け超高压水素圧縮機を中心に精力的に活動した結果、前年同期比49.8%増の3,676百万円となりました。

一方、当中間期における業績は、現在の受注環境は好転しつつあるものの、前年度までの厳しい受注環境の影響により、売上高は昨年と同様に伸び悩み、また赤字案件を含む数件が下期にズレ込んだこともあり、前年同期比4.1%増の1,809百万円となりました。売上総利益は採算の厳しい案件の減少により、前年同期比50.4%増の620百万円となりました。販売費及び一般管理費が前年同期比10百万円増加したものの、前述の売上総利益の増加を受け、営業利益200百万円（前年同期比197百万円増加）、経常利益205百万円（前年同期比197百万円増加）、四半期純利益134百万円（前年同期比128百万円増加）となりました。

資 産 の 部		金 額
科 目		
流 動 資 産		
現金及び預金		879,185
受取手形		363,125
売掛金		781,646
棚卸資産		1,800,984
預り金		2,600,000
その他の流動資産		173,595
貸倒引当金		△9,180
流動資産合計		6,589,358
固 定 資 産		
有形固定資産		809,898
無形固定資産		115,359
投資その他の資産		284,322
固定資産合計		1,209,580
資 産 合 計		7,798,938
負 債 の 部		金 額
科 目		
流 動 負 債		
支払手形		693,226
買掛金		286,778
短期借入金		200,000
未払法人税等		82,068
賞与引当金		127,853
受注損失引当金		67,900
その他の流動負債		133,050
流動負債合計		1,590,877
固 定 負 債		
退職給付引当金		652,672
役員退職慰労引当金		87,727
その他の固定負債		10,000
固定負債合計		750,400
負 債 合 計		2,341,277
純 資 産 の 部		金 額
株 主 資 本		
資本金		1,440,000
資本剰余金		1,203,008
利益剰余金		2,912,090
自己株式		△105,412
株主資本合計		5,449,687
評 価 ・ 換 算 差 額 等		
その他有価証券評価差額金		8,165
繰越ヘッジ損益		△191
評価・換算差額等合計		7,974
純 資 産 合 計		5,457,661
負 債 ・ 純 資 産 合 計		7,798,938

中間損益計算書 (平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売 上 高	1,809,767
売 上 原 価	1,189,592
売 上 総 利 益	620,174
販売費及び一般管理費	419,278
営 業 利 益	200,896
営 業 外 収 益	5,870
営 業 外 費 用	1,031
経 常 利 益	205,735
税引前四半期純利益	205,735
法 人 税 等	71,668
四 半 期 純 利 益	134,066

(注) 1株当たり中間純利益(期中平均発行株式数による) 8円09銭

中間株主資本等変動計算書 (平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本		
	資 本 金	資 本 剰 余 金	
		資 本 準 備 金	資 本 剰 余 金 合 計
平成27年4月1日残高	1,440,000	1,203,008	1,203,008
当中間会計期間中の変動額			0
新 株 の 発 行			0
剰 余 金 の 配 当			0
中 間 純 利 益			0
自 己 株 式 の 取 得			0
当中間会計期間中の変動額合計	0	0	0
平成27年9月30日残高	1,440,000	1,203,008	1,203,008

	株 主 資 本					
	利 益 剰 余 金			自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	
	利 益 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金 別 途 積 立 金	利 益 剰 余 金 合 計			
平成27年4月1日残高	141,600	625,000	2,044,551	2,811,151	△105,136	5,349,023
当中間会計期間中の変動額				0		0
新 株 の 発 行				0		0
剰 余 金 の 配 当			△ 33,127	△ 33,127		△ 33,127
中 間 純 利 益			134,066	134,066		134,066
自 己 株 式 の 取 得				0		0
株主資本以外の項目の当中間会計期間中の変動額(純額)				0	△ 275	△ 275
当中間会計期間中の変動額合計	0	0	100,939	100,939	△ 275	100,664
平成27年9月30日残高	141,600	625,000	2,145,490	2,912,090	△105,412	5,449,687

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			純 資 産 計
	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
平成27年4月1日残高	7,515	0	7,515	5,356,539
当中間会計期間中の変動額			0	0
新 株 の 発 行			0	0
剰 余 金 の 配 当			0	△ 33,127
中 間 純 利 益			0	134,066
自 己 株 式 の 取 得			0	0
株主資本以外の項目の当中間会計期間中の変動額(純額)	649	△ 191	458	182
当中間会計期間中の変動額合計	649	△ 191	458	101,122
平成27年9月30日残高	8,165	△ 191	7,974	5,457,661

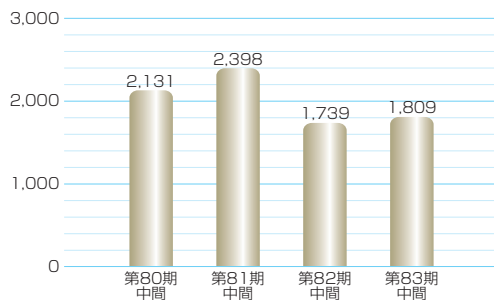
中間キャッシュ・フロー計算書(要旨) (平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

(単位：千円)

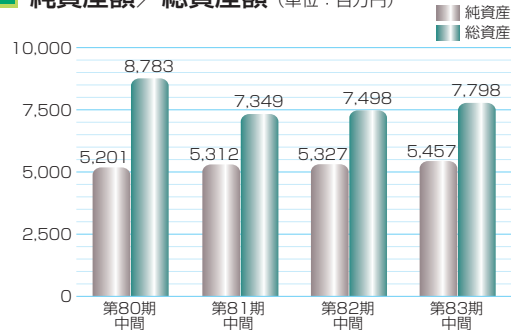
営業活動によるキャッシュ・フロー	365,995
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,150,725
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 33,210
現金及び現金同等物の四半期末残高	879,185

業績ハイライト

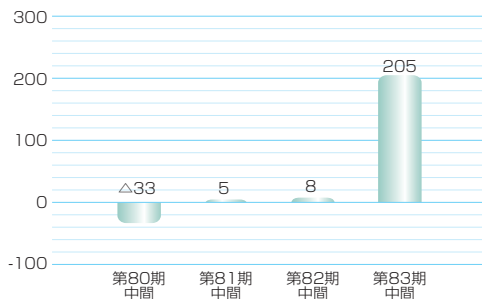
売上高 (単位: 百万円)



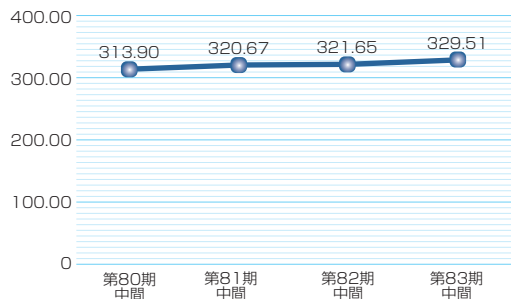
純資産額 / 総資産額 (単位: 百万円)



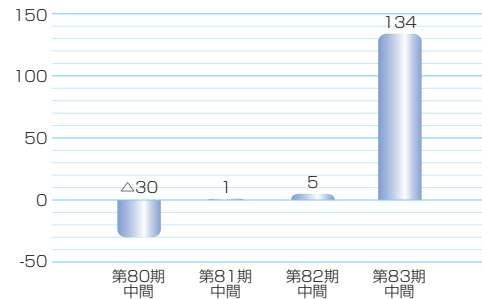
経常利益又は経常損失 (△) (単位: 百万円)



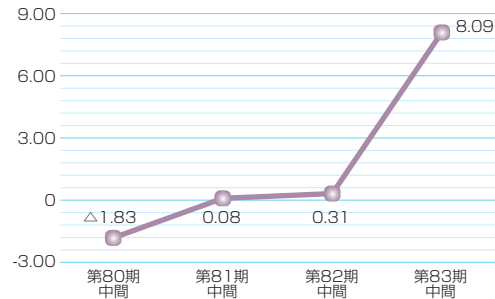
1株当たり純資産額 (単位: 円)



中間純利益又は中間純損失 (△) (単位: 百万円)



1株当たり中間純利益又は中間純損失 (△) (単位: 円)



会社の概要

社名	株式会社加地テック KAJI TECHNOLOGY CORPORATION
創立	明治38年5月(1905年)
会社設立	昭和9年2月(1934年)
資本金	14億4,000万円(東京証券取引所市場第二部上場)
製造品目	空気及びガス圧縮機 水冷・空冷式圧縮機 給油・オイルフリー・オイルレスタイプ圧縮機 石油化学・産業ガス用 電力・試験・一般産業用 ペットボトルブロー成形用 天然ガス自動車燃料充填用 燃料電池自動車燃料充填用 各種ガス回収精製装置
所在地	本社・工場 〒587-0064 大阪府堺市美原区菩提6番地 TEL: 072-361-0881 (代表) FAX: 072-362-4491 (人事総務部) 東京支社 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2丁目20番15号 高田馬場アクセス3F TEL: 03-3232-2651 (代表) FAX: 03-3232-2650 サービスセンター 〒275-0023 千葉県習志野市芝園2丁目2番6号 TEL: 047-452-7660 (代表) FAX: 047-452-7666

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第二部
株主名簿管理人兼特別口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付及び電話お問合せ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-288-324(フリーダイヤル)
特別口座管理機関取次所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほ証券株式会社 本店、全国各支店及び営業所
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告(当社ホームページに掲載) [アドレス] http://www.kajitech.com ただし、事故その他やむをえない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。